(1)　日刊（除月曜）　昭和21年6月1日　第三種郵便物認可　昭和24年2月23日　運輸省特別扱承認第238号　いわき民報　夕刊　昭和27年3月28日（金曜日）　第1793号

行政改革必至

人事の刷新に期待

（中）

財源は合理的に

平市明年度予算一億五千万円の財源、即ち市税や交付金補助金などについて概要を述べて見たが、一般会計と特別会計を分離して歳出面に現われた明年度の主なる事業を拾つて見よう

諸給與増高

民間の会社や事業場など例外無く賃金（給料）の増高に悩まされ、経営上のバランスに重圧を加えられているのが現状である、平市もこの例に漏れず総額一億五千万円というほう大な予算のうち、世帯に当る四千五百六十八万円が市吏員（教員、警察消防を含む）の給料や手当、報酬などで占められている、そんなら市吏員の諸給が他の民間事業会社に比較して率がよいのかというと決して然らずである、前年度に比し諸給料の手当など総体で四百万円の増額を見るに至つたのは、政府の方針に伴うベースアップに依るものであつて、自然的な値上げである、市会議員の報酬が年額四万五千円、月割りにすると三千七百余円に成つた、市長が月三万八千円、伊藤助役が三万二千円、支所長兼助役二万七千円、牧人役二万六千円というのが市最高主脳部の給料である、何れにせよ、諸給が全予算の三十%を占めることは、勢い他の事業面を圧迫することになるため、市当局は政府及び県庁の行政改革ととらみ合せ、飯野、神谷両支所の縮少や分課規程を改廃して合理化を図るべく行革の調査研究を進めている、恐らく新年度早々実現の運びとなろう、

南方へ發展の素地

三十米幹線道路を延長

一般会計から目星しい事業を挙げると、警察消防費で前年度同様非常時に備え地下水槽五カ所（場所未定）設定することになつているもの次の通り

▼泉小名浜間県道舗装（延長三千四百七十米、三千百七十万円）▼日立工場貨物地（四百三十万千円）▼平小名浜線県道側溝工事（四十万円うち町負担三十万円）▼小名浜住吉線県道補修費（延長千八百六十米、二十九万五千円うち町負担十四万五千円）▼第一中学特別教室建築（二百八十四万千円）▼第二小学校講堂附属便所（十四万円）▼第四保育所新築（二百三十五万円うち町負担六十七万二千円）

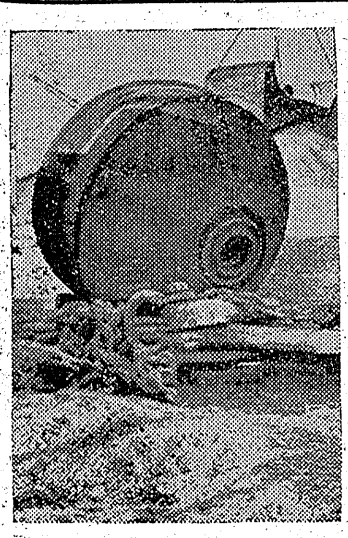
十米幹線道路を谷川瀬まで延長、新潟小名浜線新国道の素地を作ることに成つた、この道路は都市計画に依る平駅移転地域に低額するため、都市区域の変更が先決条件となつている、このほか駅前から旧新川に至る幹線路の車道舗装も戦災復興事業として着手することが確定的で、平市はこの幹線道路を中心に南方に発展することになろう、教育費では今年度から継続の第二、第三中学校の雨天体操場が八月中旬完成するほか、第一中学校の校舎が八百五十万円の工費で二階建一棟十二教室新築される、二カ年継続事業で明年度に於て同様一棟建てることに成つて居り、これが完成すると校庭が約五百坪広くなるから理想的なものとなろう、四百四十万円の予算で去る二十三日着手した菱屋町も新年度に完成する、前市長時代の二十五年度から計画された駅の踏線橋も水戸管理局の設計成り、負担金問題で尚曲折あり模様であるが、国鉄側が市の五百万円を認めると新年度には完成する見通しがついた

役場廳舍建設

小名濱町で計畫

平市役所より大きい

小名浜町では役場庁舎を早く建設せよとの声に応じ当初予算には計上しなかつたが二十七年度事業計画としてこれを予定し財源処置が決り次第着手することになつた、平市役所よりも大きい規模で進むべく九百五十九坪五合とし内訳は一階四百九十五坪五合、二階四百六十四坪、水造モルタル塗瓦葺、総工費二千八百七十万六千円、うち起債で二千八百万円、町税で七十万六千円を充当しようというもの、結局町としては起債認可があれば二十七年度中に建設したい



湯本三小新築

各校の名稱改正

湯本町では湯本、常盤小学校二校の児童数が四千五百人を突破し飽和状態にあるため第三小学校新設（廿五学級）を予算五百万円で新築することになつた、第三小新設に伴い四月一日から町内小中学校の名称を次の通り改称することになつた

▼湯本第一小（旧湯本小）▼湯本第二小（旧常磐小）▼湯本第二中（旧湯本中）▼湯本第三中（旧常磐中）

セーラー服など贈る

貧困入學兒六十名に

平市福祉事務所では生活保護を受けている貧困家庭で今年小学校、中学校に入学する子供たち六十名に男子には上衣ズボン、女子にはセーラー服上下をそれぐ二十七日朝九時から同事務所で贈つたが皆んなニコ〳〵うれし顔だつた

北洋漁業へ

四隻が出動

あす打合せ

北洋漁業の本県出船は四隻に決まつたが、二十八日午前十時から平市県水産事務所会議室に関係者が集まつて北洋漁業の経営並に運営うから〳〵て三十三㌧の重量物である

○…四月初旬ごろから約三十万円をかけて運輸省小名浜工事々務所が艀負、約一カ月の予定で赤サビの除去、サビ止め、猪色などを施すことになつておりこれが出来上ると、モデル避難港になる日もそう遠くはないと云う

（写真はその浮標）

モデル避難港へ

大きな繋船ブイ設置

○…小名浜港三千㌧級繋船浮標から運んで来た三千㌧級繋船浮標で同港内赤灯台附近に布設しようとするもの

○…同所の話では浮力四㌧、沈水四㌧、これに便ライカリが一個四㌧のもの三個、錨十五㌧と二万円を払つてやつと艤装潜か

販賣に耕作に

優秀者表彰

郡山局長から

二十六年度第二期分たばこ売上げ成績優秀者は石城郡内では一団体個人十四名、耕作優良特別表彰として四氏がそれぐ二十五日専売公社郡山地方局長から表彰された受賞者は次の通り

◆優秀団体平たばこ販売協同組合（A級県第一位）◆個人＝齋藤元重（久之浜）荒木ハル（江名）根本武雄（平）木村金兵衛（植田）椎名フジ（湯本）若松与吉（勿来）佐藤熊蔵（四倉）

糸姫に十名揃つて就職

就職難をよそ目に県下のトツプを切つて大盤十名の新制中卒女学生が平職安所の斡旋で就職が決り二十五日午後三時十五分平発列車で赴任の途についた湯本町常磐中学校卒業生伊藤敏子さん十名でこの様な見込み各船船は注意の就職試験にパスしたもの、佐藤同職安所長は『新制中卒生の就職が困難視されているときこの様な大盤就職が決定したのは始めてで恐らく県下でもトツプだろう』と云つていた

二俵半押收

平鉄道公安室では二十七日午前十一時三分平着の常磐線上り二二六列車の隠検を行い無主物五個、精米二俵半を押收した

差押物件

卅一日競賣

平市税務課では市税滞納処分による差押物件の競売を三十一日午前九時から公会堂木館に開く、競売物件は土地建物など八十六件、ラジオ、タンス、自転車、電話加入権（五件）白米二俵など九十八件

勞基署でも競賣

平労基署では二十八日午前九時から同署前で労災保険料の滞納差押物件、魚群探知機、トラック、七球スーパーラジオ、西馬リモーターなど七十三点の競売を行う

豫算町會

廿七日植田

植田町では二十七年度の予算編成に関し二十四日委員会を開き検討し二十六日内示会を開き二十七日町会を招集することに決定したが主要歳案左の通り

一、二十七年度新予算一、二十五年度の決算報告一、二十六年度追加更正と付随案二十件一、町制施行三十周年記念行事に関する件

天気予報

二十七日

【今晩】南東のち北東の風やゝ強くなり雨が降つたり止んだりのアレ模様

【明日】北西の風やゝ強くはじめシグレ気味の天気で次第に晴れる、海上は次第にシケ模様特に明日昼ごろより北西の風強くなる見込み各船船は注意

木材の百貨店

一般建築材　北越杉　木曾檜
秋田杉　ラワン　米松
津島松　ベニヤ板　潤葉樹車輛材　その他

㊀ 木材店

平市五丁目電二九〇　一五六

いわき民報
発行所
平市田町　電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷人　田原登
編集兼発行人

縣知事表彰に輝く優良食品取扱店舗

旅館　金田　金田ツネ　平駅前通り電六三五

旅館　いこい　増井ユキ　平市白銀町電一一二

たいら羊かん　松月堂　金子重次　平市銀座通電二〇六

黒ダイヤ羊かん　黒ダイヤ最中　市川パン店　市川祐男　平市中央通電九三六

小名浜名産　乃り羊かん　國華堂菓子舗　小名浜町本通り　電話四六一番

信興飲料製造所　サイダーラムネ　信興商會　小名浜町電話二九五番

マルサのサイダーラムネ　特選　神戸牛　☆お惣菜各種☆　佐藤善次郎　平銀座通電271　平古かじ電374

牛豚馬肉問屋　舟津屋　深谷喜八　平市正内町電四一七

肉類各種　綠屋本店　大塚駒大郎　平市一丁目電五三九

ハム・牛豚肉　藤越食品部　篠原臨次　平・銀座電二八二

割烹　味郷　井戸川喜代恵　平市三丁目　電736

割烹　岩口　谷口保子　平市二丁目　電8

大蒲焼　松本樓　大谷伝長　平市南町　電113

割烹　さゞ波　広瀬スエ　平市二丁目電984

日刊（除月曜）1カ月金80円（週1回四頁建）定価一部（三頁）3円（四頁）4円（第三種郵便物認可）
いわき民報
夕刊 昭和27年3月28日（金曜日）第1793号

値上分を醫師會で寄附
市の健保醫療費從來通り

平市國民健康保険の医療費は四月一日から一点単価十一円五十銭（現在十円）の値上げに決まり、被保険者はその半額五円七十五銭（現在五円）を各保険医の窓口で支払うことになつた、なおその半額は市で各保険医に支払うワケだが次の事情により五円七十五銭のうち七十五銭は各保険医から寄附してもらうことになつたので市の支出は従来通り五円、この七十五銭の寄附は市の國民健保事業の経営困難を知つて医師会側が協力してくれたもので寄附だけでこの一年間に約二百万円になるだろうと市当局ではみている

市では國民健保の医療費を四月一日から一点単価十一円五十銭（現在十円）とすることに医師会側と諒解済みだつたが、偶々厚生省から『全国市町村の國民健保の医療費状況をみると現在の十円以下を下廻つているのが多い関係、その（値上げの十一円五十銭）一割引き（十円三十五銭）にする様に』との指示を受けたので新たに医師会側と協議、その措置につき去る十二日の市國民健保運営協議会で審議した結果、一割引となれば十円三十五銭でその半額が五円十七銭五厘となり事務的にやゝこしくなるので医師会の中には従来通り単価十円との声もあつたが日本医師会の叫ぶ値上げ運動の面ぢも考慮して値上げ分は寄附するといつた結果に落着いた

合併問題で懇談
鹿島村 第二回

合併問題で注目を浴びている鹿島村では第二回合併問題懇談会を二十二日午後二時半より同村小学校作業室に村議、区長、部落代表ら約四十名が参集、三島助役の開会の挨拶、次いで同村役場小泉書記から去る五日八ヶ隣接町村並に七日渡辺村の財政調査を行つた経過報告、続いて八代村長から『村民の総意によつてことを決めたい』と挨拶があり議長に統合併兼協議会長八代敬定氏（村長）を選出して開催、劈頭『小名浜、湯本両町から正式に合併申入れがあつたのは何時か』の質問がありこれに対し八代村長から『小名浜からは昨年十一月十七日水野町長、西丸町議が来村、申入れがあつた、次いで湯本町からは二月九日松本町長らが来村、それぐ〳〵正式に申入れがあつた』と回答、種々活潑なる意見の交換があり結局全村民の総意を纒めるためには村議会で自主独立か？合併か？何れかの一致した線を見出し、これが目標の参考として各部落が

實力行使態勢
磐炭勞 講和發効前と目論む

労働諮法規弾圧法反対を叫び総評では全国的に実力行使による斗争を展開しようとしているが磐炭労（傘下人員一万九千名）では中斗の指令に基き、二十六日以降については何時でも実力行使の出来る準備態勢を備え、水繁、呉羽化学電産の各労組もその態度を決定、いずれも二十四時間以上のスト突入態勢を期し、中斗指令をまつて会委員の金古議長、大塚土木課長が出席する

女課長辭職
交換事務に 三十三年間

平市諮問第一選用課長藤ハナ女史（三）は二十六日付けで退職した二十五年九月女性として初代課長の席に着き異彩を放ち三十三年の間交換事務から身を退いたことは各方面から惜しまれている

服毒看護婦死亡

昨報＝二十六日朝カルモチンを飲み常磐炭鉱内郷病院に收容された内郷町鎧字七反田看護婦鈴木瑛子さん（三）は遂に死亡した

成田を送檢

渡辺一磨部補の拳銃を盗んだ東京都文京区金富町生れ成田宏（三）は二十七日平地区署から強盗未遂並に銃砲刀剣類等所持禁止違反で身柄送検され平井検事が取調べ身柄勾留を請求した

短刀で大暴れ

湯本町上長員無職正木イノ（三）は

あす落成式
植田保育所

既報＝植田町の保育所は磐田清氏の下に昨秋来着工されていたが竣工二十八日盛大に落成式を挙行する、建設場所は佐糠八反地内で四囲は水田地帯で隈る閑静な地点、工費は百十四万円、建坪平屋延七十二坪五合、間取りは事務室、保母控室、保育室二間、遊戯室（三十坪）調理室、小使室等が

專門店會開く

平専門店会総会対策研究会は二十六日午後七時よりいわき民報ホールに開き日専連構成PR映画を上映ののち総会に協力する方針その他を決定した

JOCP ラジオ Jona
ローカル 平放送（28日）

前・一時 皆さんの声
後・三時 ラジオ文芸『短歌』選評
天野多津男
後・三時 福島県の皆さまへ『地方自治』平衡交付金の問題』県知事大竹作蔵

百卅萬圓橫領
供米代金消費の鈴木を起訴

昨年十一月中旬の午前五時ごろ酒に酔つて刃渡り七寸の匕首を持つて大暴れしたことがわかり廿日湯本地区署から銃砲等所持禁止違反で書類送検

昨年十一月中旬の午前五時ごろ酒に酔つて刃渡り七寸の匕首を持つて大暴れしたことがわかり廿日湯本地区署から銃砲等所持禁止違反で書類送検

地検平支部中村検事は供出米代金百三十万円を横領した植田町岩間字山下八幡米穀、肥料小売業鈴木本地区署から銃砲等所持禁止違反で書類送検

下農業水野兼吉さんほか三十四名の二十六年産供出米買入代金百二十九万六千五百八十二円を常磐銀行植出支店から受領したが支払わずに横領、肥料や自動三輪車、製粉機、製米機などの購入代金に消費したもの

昨年十一月中旬の午前五時ごろ酒に酔つて刃渡り七寸の匕首を持つて大暴れしたことがわかり廿日湯本地区署から銃砲等所持禁止違反で書類送検

罰金三萬圓
無盡法違反

月賦販売の名目で三十八万円を集金し相互銀行法並に無尽法違反に問われた平市二丁目日本百貨セールズ社長安達止一（三）＝下小川村上平＝に対し地検平支部中村検事はこの程罰金三万円の略式命令を請求した

安達は無許可で昨年十一月十五日ごろ資本金三十万円で平市と相馬郡原ノ町に営業所を開設し家具類を月賦販売する名目で一日四円から十円の日掛け貯金をさせ、去る十六日までに二百十余名から現金三十八万円を集めていたもの

後山夫に女を使用取調

労基署では二十五日勿来町出蔵東採炭株式会社手塚坑（社長遠藤かなえ氏）の婦女子の坑内作業による労基法違反について同坑現場係手塚源一（四）同坑長山県英一（四）らを召喚、取調べを始めた、手塚坑では昨年八月十日から同年九月二十七日までの四十七日間、同坑従業員大野あや子さん（三）大友止子さん（三）安田つねさん（四）らの三名を坑内の後山夫として使つていたもの

漁夫斬らる
犯人は與太者

二十七日午前一時ごろ茨城県那珂郡那珂湊町西和田漁夫庄司助蔵さん（四）は小名浜港三千ヶ岸壁で与太者風の男に小刀らしきもので頭部を斬りつけられ四カ所に全治二週間の刺傷を負わされ附近の松田医院にかつぎ込まれた、小名浜地区署では犯人捜査中

明るい社交室 ミカ久

春の特撰呉服の會
28日より5日間（於階上）
花に慰ナ三井が贈る！今春流行の新柄を取揃え陳列即売会
帯地 生地
織 白せん
尾 めい
羽 婚礼衣裳
ト 婚礼
召 御
城 多摩
結 錦
小 紗
三井呉服店
平・三電284 1248

昔なつかしい味と風味の
江ノ島料理を
始めました ゼヒ一度御賞味下さい
割烹 仕出し
菊よし
平市鍛冶町 電一〇七九

組合設立公告
平加工燃料 生産販売協同組合
今般業者相図り右組合の結成を致しました 今後共一層の御指導を賜わり度く御懇願致します
昭和二十七年三月二十七日
平市正月町六一 電一二八四
役員
理事長 近納信義
専務理事 木村久寿
理事 加藤長治
〃 会計 吉武雄
〃 吉戸武男
顧問 監事 野矢安孝
顧問 平市長 諸橋久太郎
顧問 平営林署長 勅使河原美則
顧問 平商工会議所会頭 野崎満蔵
顧問 林務課長 管野敏夫

客の目引 ケースの御用は 長橋町の電平689 吉村

放射線・内科
谷口醫院
平・一丁目ヨコ 電話一〇六五

通夏服は ふかや

精工舍の計時
平一 トキワヤ
12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

祝 御入學
お祝の贈物に 嬉ばれる…
電氣スタンド 二九〇円より
三幸電氣部
平三 電五〇六・一三二七

大丸獨特のお値段で
決算在庫処分大賣出し
28 29 30の3日間
新入學用品
サージ 金ボタン KO型
セーラー 学生服 学帽
ランドセル 鞄
31日は決算棚卸しに付き臨時休業致します
お買物は皆様の…
大丸 平市 電898

映画は大映
怪奇ミイラ・ホテル
特殊技術を驅使して映畫史上にかつてなき海底の神秘と謎をとらえた戀と激斗の海洋大スペクタル超巨篇!!
アメリカ・ユニバーサル九〇年度作品
【本館上映外國映畫の第一陣】
ロツド・キヤメロン アデール・マラ
新型映寫機取付完了
本館ではこのたび最新型映写機を購入取付けを完了いたし試回転の結果も好成績でございますので明るいスリーケン明瞭なトーキーに御期待下さいませ
28日より 平劇館

28日より
平劇館
吉村公三郎作品
戀をされた女
木下惠介作品
本日休診
（文芸春秋新社版）
素晴しい演出芸術の最高峰！
あらゆる角度から覗いた人生の縮図！
男が惚れた男一ツ匹ゲ
片岡千恵蔵
田崎潤
花柳小菊
黒川弥太郎
立本二
鶴田浩二
三国連太郎
佐田啓二
淡島千景
角梨枝子
岸恵子
柳永二郎
田村秋子（文学座）
望月優子
市川紅梅